

平成5年度

奈良県政重点施策

平成5年度奈良県政重点施策

平成5年度の本県予算の総額は、6,344億円となり、このうち一般会計は5,056億円で、前年度当初予算に比べそれぞれ3.4%、2.7%の増となっています。

以下、新年度予算における重点施策は、概ね次のとおりです。

1. 21世紀に羽ばたく奈良県の基盤づくり

- (1) 今後の県政推進施策の検討
 - ・（仮称）奈良県新総合計画の策定
- (2) 幹線道路等の整備
 - ・京奈和自動車道、第二阪奈有料道路、南阪奈道路
その他の幹線道路の整備促進
 - ・なら・半日交通圏構想の実現化のための調査・検討、東海南海連絡道の推進
- (3) 交通機関等の整備
 - ・リニア中央新幹線、（仮称）奈良ヘリポートの建設促進
 - ・JR奈良駅周辺鉄道立体化関連調査
 - ・駐車場需給見通し調査
- (4) ダム建設事業と水道事業の整備促進
 - ・大滝ダム・白川ダムの建設促進
 - ・県営水道拡張事業（御所浄水場拡張第二期工事）
- (5) 下水道等の普及促進
 - ・流域下水道の幹線・処理場の整備
 - ・下水道過疎代行制度の導入

- (6) 河川の整備
 - ・水辺の景観づくり
 - ・急傾斜地崩壊対策事業の推進
 - (7) 住宅対策
 - ・東高田県営住宅の建替事業
 - ・天理団地建替基本計画の策定
 - (8) 農林業の基盤整備
 - ・ふるさと農道・林道整備事業
 - ・水辺のふれあい創造事業
- ### 2. 生きがいと誇りの持てる長寿社会の実現
- (1) 健康づくりの推進と医療体制の整備
 - ・健康づくりの推進
 - ・県立医大附属病院第2本館の整備
 - ・県立三室病院に心臓外科新設
 - (2) 全国スポーツ・レクリエーション祭の開催準備等の推進
 - ・「第8回全国スポーツ・レクリエーション祭」開催準備
 - ・軽スポーツの普及促進事業
 - (3) 高齢化社会総合対策指針の着実な具体化
 - ・老人保健福祉計画推進事業
 - ・保健・医療・福祉ネットワーク推進モデル事業
 - ・在宅福祉＝ホームヘルパーの増員、デイサービスセンター10カ所・在宅介護支援センター9カ所増設

- ・施設福祉＝特別養護老人ホーム7カ所新設等
 - ・寝たきり老人ゼロ作戦推進事業
- (4) 心身障害者対策
- ・県立身体障害者療護施設建設事業
 - ・心身障害者福祉に関する長期計画の見直し
- (5) ボランティア活動の推進
- ・ボランティア等の社会参加活動に関する基本方針策定
 - ・ボランティア活動紹介写真集作成事業
- (6) 地域福祉対策
- ・「住みよい町づくり」推進
 - ・(仮称)「社会福祉総合センター」の完成
- (7) 児童福祉対策
- ・子供と家庭のテレホン110番、子供のショートステイ事業の実施
- (8) 勤労者対策
- ・育児休業生活資金融資事業の実施
3. 産業の特色ある振興と特性を生かした地域振興
- (1) 商工業の振興
- ・中小企業景気対策特別融資制度の創設
 - ・学研高山地区の商業集積整備計画策定事業補助
 - ・(仮称)「奈良県工業技術センター」完成
- (2) 産業適地の開発
- ・新たな工業団地の開発に関する基本構想策定調査
- (3) 農林業の振興
- ・ニューファーマー育成対策事業
 - ・担い手対策特別融資制度の創設
- ・(仮称)「果樹園芸振興センター」の建設
 - ・畜産生産基地建設事業
 - ・森林整備基金の創設
4. 「国際文化観光・平和県」への着実な進展
- (1) 「シルクロード学術センター」の創設
- (2) 国際文化交流の推進
- ・国際交流美術展「チューリッヒ・リートベルグ美術館浮世絵名品展」の開催
 - ・市町村外国人相談窓口支援事業
- (3) 憩いと安らぎのある環境づくり
- ・歴史探訪施設構想、自然探勝施設整備構想の策定
 - ・歴史街道構想の推進
 - ・遊のある奈良県発見事業
 - ・馬見丘陵公園の「第2次ふるさとづくり特別対策事業」の推進
- (4) 観光の振興
- ・関西国際空港開港に伴う観光客誘致対策事業
 - ・紀伊半島3県の観光振興懇談会や統一キャンペーンの実施
- (5) 関西文化学術研究都市建設の推進
- ・(仮称)「先端科学技術交流センター」の完成
 - ・高山地区第2工区の開発整備計画等の策定
 - ・文化財総合機構の設置推進
- (6) 文化の振興
- ・文化施設のあり方に関する調査研究
 - ・文化芸術企画運営職員養成事業
 - ・県文化会館大ホール等の整備

- ・中山大塚古墳の学術調査
- (7) 同和対策の推進
 - ・水洗化促進事業の実施
 - ・(仮称)「同和問題関係史資料センター」建設事業
- 5. 視野の広い、明るく、たくましい人づくり
 - (1) 学校教育の振興
 - ・(仮称)「奈良県教育総合計画」の策定
 - ・県立高校の施設整備＝高取高校国際交流ホール新築、榛原高校福祉課棟改築等
 - ・障害児教育諸学校の施設整備＝盲学校体育館増築、西の京養護学校職業訓練棟改築等
 - ・県立高校(普通科)40人学級の導入
 - ・私学の振興
 - (2) 医療・福祉等に携わる人材の養成、確保
 - ・ナースセンター事業の充実強化
 - ・看護短期大学の設置検討
 - ・「介護福祉士等修学資金貸付金」制度の創設
 - (3) 女性・青少年対策等
 - ・奈良県女性行動計画の推進
 - ・(仮称)「ならの女性生活史」の編纂
 - ・青少年探訪交流事業の実施
 - ・奈良県顕彰制度の検討・調査
 - (4) 生涯学習の推進
 - ・生涯学習情報システムの整備
 - ・奈良県立図書館整備構想の策定

6. 均衡ある県勢の発展と市町村との協調による総合行政の展開
 - (1) 地域の特性に応じた地域振興対策と過疎地域対策
 - ・道路・農道・林道の整備
 - ・過疎地域活性化戦略プロジェクト推進事業
 - ・下水道過疎代行事業の導入
 - (2) 水と緑のある景観づくり
 - ・悠久のロマンあふれる水辺創生事業、水辺のふれあい創造事業の実施
 - ・やすらぎとロマンの水辺景観整備計画、緑のマスタープランの策定
 - (3) 環境保全と廃棄物対策
 - ・環境管理計画検討調査事業
 - ・(仮称)「リサイクルなら推進会議」の設置
 - ・クリーンロード推進事業の実施
 - ・地域環境保全推進員の設置
 - (4) 市町村との連携
 - ・市町村が自主的、主体的に行うふるさとづくりを支援
 - (5) 警察活動
 - ・インテリジェント交番システムの導入
 - ・警察施設・交通安全施設の整備
 - (6) 県分庁舎の建設